

都道府県教育委員会教育長殿  
高等学校長殿  
中学校長殿  
国立大学附属学校長殿

令和2年10月吉日

金沢大学長 山崎 光悦  
金沢大学附属高等学校長 中澤 宏一

## 第2回WWL研究大会・第30回高校教育研究協議会ご案内

錦秋の候、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、本学附属高等学校は5年間のSGH校の指定を終え、昨年度より文部科学省WWL（ワールド・ワイド・ラーニング）コンソーシアム構築支援事業（以下「WWL事業」という）における拠点校に指定されました（管理機関は金沢大学）。WWL事業においては、北陸圏域における先進的な取組みを行っている高校や、先端的な技術を活用し、事業展開している企業、海外のトップレベルの高校などにより持続的なネットワーク（「北陸ALネットワーク」）を構築し、北陸圏域における「持続可能な世界を実現し、Society5.0を牽引するグローバル・リーダーの育成」を目的として事業を展開しています。

この度、本事業の一環として、下記のとおり第2回WWL研究大会・第30回高校教育研究協議会を開催いたします。

本会では、新型コロナウイルス流行期に、WWL事業や各教科・分掌において、どのように対応したのか、この未曾有の経験は今後の教育にどのような影響を与えるのかなど、生徒の声を聴く機会を設けるとともに、参加者間のディスカッションを行います。

つきましては、公務ご多忙の折とは存じますが、多数の皆様にご参加をいただき、ウィズコロナ・アフターコロナにおける今後の教育について皆様と共有する機会といたしたく、ご案内申し上げます。

### 記

#### 「第2回WWL研究大会・第30回高校教育研究協議会」

1. 主催 金沢大学 金沢大学附属高等学校
2. 日時 令和2年11月21日（土）
3. 会場 今回はオンライン（Zoom）で行います
4. 主題 「コロナ禍における学校の対応と今後の学校教育」
5. プログラム

（13：15よりZoom接続開始予定）

- ・全体会（開会挨拶並びに今年度のWWL事業について） 13：30～14：00
- ・研究協議会1（主に教科） 14：15～15：15
- ・研究協議会2（主に分掌） 15：30～16：30

（終了時間は多少前後することがあります）

## 6. 研究協議会（時間割）

研究協議会 1 (14:15~15:15)	数学	英語	地歴・公民	保健体育	WWL (総合的な探究 の時間)
研究協議会 2 (15:30~16:30)	3年	2年	1年	管理職	

## 7. 研究協議会（内容）

○研究協議会 1（14:15~15:15） 【WWL（総合）は（14:15~16:30）】

教科・分掌	内 容
数 学	休校期間中に学びの支援として授業動画の配信や教材提供、ビジネスチャットを用いた質問対応を行った。また、Web上で基礎力確認テストを実施し、定着度を測った。さらに、再開後にも一部で反転授業や動画を用いた授業を試みている。こうした取り組みの成果と課題を共有したい。
英 語	冒頭 10 分程度で本校の英語科が、それぞれの学年に対し休業期間中に行った実践を報告する。なにを優先し、それに伴ってなにを取捨選択したのか、そしてそれがどういった現状につながっているのかをふり返る。 後半は、コロナ禍で浮き彫りになった英語という教科の特性を踏まえつつ、新カリキュラムについてなど、これからの英語教育について闊達に議論したい。
地歴・公民	今年の新型コロナウイルス流行に伴う授業対応と、その対応を経て我々が思うことを発表します。コロナ対応を経て地歴公民科がどう変わるべきか考えてきたことを共有し、先生方と対話できればと考えております。
保健体育	休校期間中の取り組みの一つとしておこなった週間日記。2学期中間考査後の10月にも週間日記を書き、出てくるワードが休校期間とどのように違うのかを生徒自身が分析し、発表する。 体育の授業が何かと制限される中、自分たちで新しいスポーツをつくり、実際にやってみるという「スポーツ共創」の取り組みについて発表する。
WWL (総合的な探究 の時間)	本年度の1年生「総合的な探究の時間」では、研究力の向上を目的として、プログラムを組んでいます。新型コロナ感染拡大の影響でフィールドワークや外部との連携が困難な状況となる中、今一度足元を見つめ直し、「予備調査・問題意識→課題設定→本調査→分析・考察→討論→地域還元」という流れを重視しています。そのため、プロセス評価のあり方に関しても検討を重ね、新たな方式での評価を試みています。 2年生「グローバル課題研究」では、「Sustainable Cities & Communities」を大きなテーマとして、7つのゼミ「歴史文化」、「地域振興」、「経済」、「防災」、「環境」、「生活」、「海外協働研究」の中で、それぞれのテーマをかかげ、主に個人研究をベースに活動しています。ゼミ担当先生の研究に対する考え方を尊重したゼミ単位の研究活動が特徴です。これまでに行った研究活動の具体例として、①日々のゼミ活動について、②留学生向けオンラインポスターセッションについて、③海外との協働研究の実践について、主に報告いたします。

○研究協議会 2 (15:30~16:30)

教科・分掌	内 容
3年	コロナ休校期間に3年生を対象にしたオンライン・キャリア教育を企画・運営した結果を報告する。1講座(50分)につき希望者5~6人を募集し、講師が大学での学びや就職活動、現在の職業・今後のキャリアを含め20分程度話し、その後は質問や交流の時間とした。卒業生を中心に講師を募集し、5月から8月半ばまで全24回の企画を行った(参加生徒の延べ人数は159人)。企画終了後のアンケートによれば、非常に満足度の高い企画となった。研究大会では、企画運営の報告だけでなく、持続可能な方策について議論したい。
2年	突然の長期休業の中で、今年度は学校行事や生徒会活動も抜本的再考を迫られた。遠足や運動会、合唱祭の中止など、既存の学校文化が揺らぐ中、学校運営の中心を担う生徒たちは悩みながらも新しい挑戦を重ねてきた。本会では生徒が中心となって今年度の実践を語り合い、with コロナ/after コロナ時代の生徒会の可能性について学びを深めることを目指す。ぜひ生徒と一緒にご参加ください。
1年	まずは、本校が新入生に対する方策を、何を根拠にどのタイミングで決断したのか、そして、それがどのように影響した/しているのかについて、生徒と一緒にリフレクションさせていただく。それを踏まえ、生徒の思いや、参加いただく先生方の意見を交えながら、「本校の」ではなく、「これからの学年運営」の在り方について、議論を深めたい。
管理職	研究発表といった内容ではなく、新型コロナウイルス感染拡大に伴い実施したオンラインを使った本校の取り組みを紹介します。その後は、ご参加いただいた管理職の先生方とZoomを活用して「with コロナ時代」の学校経営や授業・課外活動の在り方・進め方等について意見・情報交換を行い、今後の学校経営充実の一助にさせていただけたらと思います。

8. 参加申し込み (参加費不要)

11月14日(土)までに下記URLもしくはQRコードから、フォームにてお申し込み下さい。

研究協議会については、原則1と2それぞれから1教科(もしくは分掌)を選んで下さい。

(実際は、各研究協議会の時間内なら他教科・分掌に参加できるようにする予定です)

11月18日(水)までにZoomミーティング参加URLなどをメールでお知らせします。

URL <https://forms.gle/m19zBNpNlyTsEV7a7>



以上

◎ 問い合わせ先

金沢大学附属高等学校 研究企画部  
〒921-8105 金沢市平和町1丁目1番15号  
TEL (076) 226-2154 FAX (076) 226-2150  
E-mail ysumaki@adm.kanazawa-u.ac.jp